

2018年10月11日

「マツダ CX-5 助手席リフトアップシート車」を商品改良 —進化した「G-ベクタリング コントロール プラス(GVC プラス)」で乗る人すべてに安心・快適を提供—

マツダ株式会社(以下、マツダ)は、「マツダ CX-5 助手席リフトアップシート車」を商品改良し、全国のマツダ販売店を通じて本日より予約を開始し、11月22日に発売します。



「マツダ CX-5 25S 助手席リフトアップシート車」^{*1}

この「CX-5 助手席リフトアップシート車」は、本日より予約を開始する「マツダ CX-5」商品改良車をベースに、助手席シートが回転し昇降するリフトアップ機構を採用しています。付属のワイヤレスリモコンやシート両側のスイッチ操作で、ご高齢の方やお身体の不自由な方の乗り降りのサポートのみならず、スカートや和服を着ている方も裾を乱すことなくスムーズに乗降いただけます。

また、本福祉車両にもベース車両と同じ最新の技術を投入し、乗り心地のさらなる改善を図りました。安定感ある走りを実現する「G-ベクタリング コントロール(GVC)」は、ハンドルを切った際の制御に加えハンドルを戻す際の制御を追加した「G-ベクタリング コントロール プラス(GVC プラス)」へと進化、高速走行での車線変更時や滑りやすい路面での車両の挙動を安定させ安心感を高めました。乗車されるすべての方に、安心して快適な乗り心地を実現しています。

マツダは、技術開発の長期ビジョン「サステイナブル“Zoom-Zoom”宣言 2030^{*2}」にもとづき、クルマの持つ魅力である「走る歓び」によって、美しい「地球」と心豊かな「人」・「社会」を実現し、人の心を元気にすることを目指しています。マツダはお身体の不自由な方などの移動手段の不足を「社会」の課題のひとつとしてとらえ、また、人や社会との直接的なかわりが希薄になることで増すストレスを「人」の課題として認識しています。

福祉車両の開発においても、単なる移動手段に留まらず、クルマの運転を通じてより多くのお客さまに自由に移動すること、運転する楽しさ、「走る歓び」を体験いただける機会を提供することで、心豊かな人生を味わっていただけるよう、お客さまとの間に特別な絆を持ったブランドになることを目指し、今後も福祉車両の開発を進めてまいります。

■ メーカー希望小売価格（消費税抜き）は以下の通り

(*写真掲載のモデル)

| 機種 | 駆動 | エンジン | 変速機 | メーカー希望小売価格 消費税抜き(非課税) |
|------------------------|-----|-------------------|----------------------------|--------------------------|
| 20S 助手席 リフトアップシート車 | 2WD | SKYACTIV-G 2.0 | SKYACTIV-DRIVE (6EC-AT) | 2,919,000 円 |
| 25S 助手席 リフトアップシート車* | 4WD | SKYACTIV-G 2.5 | | 3,129,000 円 |
| XD 助手席 リフトアップシート車 | 2WD | SKYACTIV-D 2.2 | | 3,209,000 円 |
| | 4WD | | | 3,419,000 円 |

- 助手席リフトアップシート車は福祉車両のため消費税非課税商品です。購入時にリサイクル料金 12,630 円が別途必要です。
- 助手席リフトアップシート車は持ち込み登録です。20S 助手席リフトアップシート車は登録時に「算定燃費値取得済証」を検査窓口に提出し、改造車等燃費算定番号および区分番号が認められた場合、ベース車両同様の優遇税制が適用となります。XD 助手席リフトアップシート車は次世代自動車であるため、環境対応車普及促進税制対象車として取得税、重量税の軽減措置が適用されます(取得税の減税は平成 31 年 3 月 31 日まで、重量税の減税は平成 31 年 4 月 30 日までに新規登録した場合。これ以降に新規登録した場合の減税レベルについては、販売店担当者にご確認下さい)。
- 特別塗装色「スノーフレイクホワイトパールマイカ」を選択した場合、30,000 円高(消費税抜き、非課税)となります。
- 特別塗装色「マシーングレープレミアムメタリック」を選択した場合、50,000 円高(消費税抜き、非課税)となります。
- 特別塗装色「ソウルレッドクリスタルメタリック」を選択した場合、70,000 円高(消費税抜き、非課税)となります。

- *1 写真掲載のモデルにはショップオプションとして「アクリルバイザー」「マッドフラップ(フロント/リア)」が装着されています。
- *2 2017 年 8 月発表。「地球」、「社会」、「人」のそれぞれの領域における課題を認識し、解決を目指す技術開発の長期ビジョン。「美しい地球と心豊かな人・社会の実現をマツダの使命ととらえ、クルマの持つ価値により、人の心を元気にすることを追究し続けます」。
 「地球」領域：環境保全の取り組みにより、豊かで美しい地球と永続的に共存できる未来を築いていきます。
 「社会」領域：安心・安全なクルマと社会の実現により、全ての人全てが全ての地域で自由に移動し、心豊かに生活できる仕組みを創造し、築いていきます。
 「人」の領域：「走る歓び」にあふれたクルマを通じて、地球を守り、社会を豊かにすることで、人々に心の充足を提供し、心を健康にします。

以上